青森県経済統計報告

平成31年２月５日

企画政策部統計分析課

１　青森県の推計人口（平成31年1月1日現在）……………………………………………………　 1

|  |
| --- |
| 県人口　1,260,124人（対前月1,045人減少）自然動態　898人減少（出生者数　 595人、死亡者数　1,493人）社会動態 147人減少（転入者数 987人、転出者数 1,134人） |

２　本県の経済動向（平成30年11月・12月の経済指標を中心として）

（１）経済概況

|  |
| --- |
| 本県経済は、緩やかに回復している。景況感（青森県景気ウォッチャー調査）をみると、現状判断ＤＩは４６．７と、４期連続で５０を下回った。先行きＤＩは４８．０と、２期連続で５０を下回った。 |

（２）主要経済指標の動向

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| (2-1) | 生産動向 | ・平成30年11月の**青森県鉱工業生産指数**(平成22年＝100)は、季節調整済指数が 107.2 で、前月比0.6％の低下となり、2カ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 112.8 で、前年同月比 2.3％の低下となり、4カ月連続で前年同月を下回った。 | … | 2 |
| (2-2) | 雇用労働 | ・平成30年11月の**定期給与**は225,034円で前年同月比1.3％減となった。**総実労働時間**は157.9時間で前年同月比0.5％減、**所定外労働時間**は10.9時間で前年同月比18.6％減となった。・平成30年12月の**有効求人倍率**（季節調整値）は1.33倍で、前月を0.01ポイント下回った。 | … | 3 |
| (2-3) | 物　　価 | 平成30年12月の**青森市消費者物価指数**（平成27年=100)は、総合指数が102.0となり、前月比0.5％の下落、前年同月比0.7％の上昇となった。また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は101.8となり、前月比0.2％の下落、前年同月比0.2％の上昇となった。 | … | 5 |
| (2-4) | 個人消費 | ・平成30年12月の**百貨店・スーパー販売額**は、全店舗ベースが179億円で前年同月比0.9％減となり、3カ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでも前年同月比0.9％減となり、3カ月連続で前年同月を下回った。・平成30年12月の軽乗用車を含めた**乗用車新車登録・届出台数**は2,974台で、前年同月比6.0％増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。・平成30年12月の**観光入込客数**は、主な観光施設が641千人で前年同月比11.3％増となり、6カ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は118千人で前年同月比1.9％増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。 | … | 6 |
| (2-5) | 建　　設 | ・平成30年12月の**新設住宅着工戸数**は508戸で、前年同月比6.4％減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。・平成30年12月の**公共工事請負額**は52億9,300万円で前年同月比0.2％減となり、4カ月連続で前年同月を下回った。 | … | 7 |
| (2-6) | 企業倒産 | 平成30年12月の**企業倒産**は、件数は2件で前年同月比75.0％減となった。負債総額は1億1,400万円で前年同月比75.8％減となった。 | … | 8 |

（３）景気動向指数ＣＩ（平成30年10月分）（更新なし）……………………………………　 …　　9

|  |
| --- |
| 先行指数　 113.6（前月を6.0ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、2カ月連続で下降した）一致指数　 156.8（前月を1.0ﾎﾟｲﾝﾄ上回り、2カ月ぶりに上昇した）遅行指数　 116.1（前月を6.0ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、2カ月ぶりに下降した） |

（４）青森県景気ウォッチャー調査（平成31年１月期） ……………………………………　…　 10

|  |
| --- |
| 3カ月前と比べた景気の現状判断ＤＩ…46.7（前期比2.4ポイント増、4期連続で50を下回る）3カ月後の景気の先行き判断ＤＩ………48.0（前期比2.0ポイント増、2期連続で50を下回る） |

**２　本県の経済動向**

**（２）主要経済指標の動向**

**（２－１）生産動向**

平成30年11月の青森県鉱工業生産指数（平成22年＝100）は、季節調整済指数が107.2で、前月比 0.6％の低下となり、2カ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 112.8 で、前年同月比2.3％の低下となり、4カ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、非鉄金属工業、電気機械工業などが上昇に寄与した一方、生産用機械工業、金属製品工業、輸送機械工業などが低下し、鉱工業全体では0.6％の低下となった。



資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数（速報）」

**（２－２）雇用労働**

**（２－２－１）給与・労働時間（毎月勤労統計調査結果）**

　平成30年11月の定期給与は225,034円 で、定期給与指数（平成27年＝100）では104.2となり、前年同月比1.3％減と4カ月連続の減（現金給与総額237,535円、現金給与総額指数94.7、前年同月比0.6％増）となった。また、実額で比較した定期給与の全国対比は84.5となった。

　総実労働時間は157.9時間で、総実労働時間指数は102.1となり、前年同月比0.5％減と3カ月連続の減となった。このうち、所定外労働時間は10.9時間で、所定外労働時間指数は94.8となり、前年同月比18.6％減と10カ月連続の減となった。





**（２－２－２）有効求人倍率**

平成３０年１２月の有効求人倍率（季節調整値）は1.33倍で、前月を0.01ポイント下回った。就業地別有効求人倍率は1.45倍で、前月を0.01ポイント上回った。



（参考）充足率（新規学卒者を除きパートタイムを含む）

　平成３０年１２月の充足率は19.6％で、前年同月と比べ0.3ポイント下回った。



**（２－３）物価**

　平成30年12月の青森市消費者物価指数（平成27年=100)は、総合指数が102.0となり、前月と比べ0.5％の下落、前年同月と比べ0.7％の上昇となった。

　生鮮食品を除く総合指数は102.5となり、前月と比べ0.5％の下落、前年同月と比べ1.0％の上昇となった。

 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は101.8となり、前月と比べ0.2％の下落、前年同月と比べ0.2％の上昇となった。

　総合指数が前月と比べ0.5％の下落となった内訳を寄与度でみると、食料（生鮮野菜など）、交通・通信（自動車等関係費）などの下落が要因となっている。

　総合指数が前年同月と比べ0.7％の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道（他の光熱など）、交通・通信（自動車等関係費）などの上昇が要因となっている。





　※　**寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示した
 ものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比（％）

の値に一致する。

 前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された

指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

　本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

**（２－４）個人消費**

**（２－４－１）百貨店・スーパー販売額**

平成３０年１２月の百貨店・スーパー販売額は、全店舗ベースが179億円で前年同月比0.9％減となり、3カ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでも前年同月比0.9％減となり、3カ月連続で前年同月を下回った。



　＊　大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メ－トル以上の商店をいう。

そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

**（２－４－２）乗用車新車登録・届出台数**

平成３０年１２月の軽乗用車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,974台で、前年同月比6.0％増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。普通車及び軽乗用車が増加したことによる。



**（２－４－３）観光入込客数**

平成３０年１２月の観光入込客数は、主な観光施設が641千人で前年同月比11.3％増となり、6カ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は118千人で前年同月比1.9％増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。観光施設は青森市等の施設で増加し、宿泊施設はむつ市等の施設で増加したことによる。





**（２－５）建　　設**

**（２－５－１）住宅建設**

　平成３０年１２月の新設住宅着工戸数は508戸で前年同月比6.4％減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。持家、貸家、給与住宅が減少したことによる。

**（２－５－２）公共事業**

平成３０年１２月の公共工事請負金額は52億9,300万円で前年同月比0.2％減となり、県、市町村などの減少により4カ月連続で前年同月を下回った。また、平成３０年１２月までの累計金額は1,434億1,900万円で前年同期比7.1％減となった。



**（２－６）企業倒産**

　平成３０年１２月の企業倒産は、件数は2件で前年同月比75.0％減となった。負債総額は1億1,400万円で前年同月比75.8％減となった。また、平成３０年１２月までの累計倒産件数は29件で前年同期比6.5％の減、負債総額は79億1,000万円で前年同期比26.3％の増となった。



**（３）青森県景気動向指数**（更新なし）

　平成３０年１０月の青森県景気動向指数（ＣＩ）は、先行指数113.6、一致指数156.8、遅行指数116.1となった。

　先行指数は、前月を6.0 ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、２カ月連続で下降した。

一致指数は、前月を1.0 ﾎﾟｲﾝﾄ上回り、２カ月ぶりに上昇した。

遅行指数は、前月を6.0 ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、２カ月ぶりに下降した。

１０月の一致指数は生産・雇用関連の指数がプラスになったことから上昇した。





